

令和4年度 西多摩地域保健医療協議会「生活衛生部会」 会議録

1 開催日時（書面開催）

令和5年2月13日（月曜日）に委員宛資料を送付し、意見書の提出をもって出席とした。

2 西多摩地域保健医療協議会「生活衛生部会」委員

氏名	役職名	備考
古川 朋靖	一般社団法人西多摩医師会副会長	
田中 三広	一般社団法人西多摩薬剤師会会長	
渋谷 清	公募委員	
並木 茂	西多摩食品衛生協会会長	
押切 孝藏	にしたま環境衛生協会会長	
石川 明男	西多摩保健所地区特定給食協議会会長 (特別養護老人ホーム第二紫水園施設長)	
松月 弘恵	日本女子大学家政学部食物学科教授	
実森 浩明	青梅市立吹上小学校長	
副島 多光生	警視庁青梅警察署長	
野村 由紀子	羽村市福祉健康部長	
福島 由子	瑞穂町福祉部長	
大谷 末美	檜原村福祉けんこう課長	
渡部 裕之	西多摩保健所長	
	合計 13名	

(敬称略)

3 欠席委員

なし

4 議 事

(1) 地域保健医療推進プランの進捗状況について

5 報告事項

(1) 今春の花粉予測について

6 その他

(1) 感染症に関する情報提供資料

7 意見のとりまとめについて

意見書は、「意見なし／事務局に一任」又は意見を記載する形式とし、全ての委員から意見書を提出いただき、議決事項は承認された。

(とりまとめ結果は別紙のとおり)

別紙 令和4年度西多摩地域保健医療協議会「生活衛生部会」 意見とりまとめ

提出委員	意見	事務局回答
【部会長互選】		
事務局 まとめ	異議がなかったため、原案どおり「西多摩医師会副会長 古川 朋靖」委員を部会長に選任します。	
【議事】 地域保健医療推進プランの進捗状況について		
渋谷委員	新型コロナの「5類」移行に不安を感じる人もいるのではないかと。不安解消の対策を検討していただきたい。	5類移行後も、国や東京都は移行期間を設け、症状のある方の受診や陽性者の入院調整に支障が生じないように対応していく考えを示しています。保健所においては、感染症の類型に関わらず、どのような感染症であっても、社会福祉施設などにおける集団感染の発生時には調査や指導を継続していきます。また、保健所はホームページなどを活用して今後の新型コロナ対策について丁寧に説明し、都民の皆様の不安解消に努めていきます。
事務局 まとめ	いただいた御意見については、今後の進行管理において参考とさせていただきますので、引き続き皆様の御協力をよろしくお願いいたします。	
【その他御意見】		
渋谷委員	現在、都内で梅毒が急増しているとのこと。無料検査場の設置情報を広く周知する必要があるのではないかと。	近年の梅毒の急増に対応するため、都は2023年3月に「東京都とくべつ検査」として梅毒の即日検査を都内4カ所で開催しています。また、東京都多摩地域検査・相談室などにおいては、平日にHIV検査に合わせた梅毒検査を受けることも可能です。保健所は御相談を受けた際には検査場の情報等を発信するとともに、地域の関係者が参加する会議においても引き続き情報提供を続けていきます。
実森委員	食環境については学校給食でも様々な取組をしているところですが、連携を図っていくことも今後の方策かと考えます。	食環境整備については、保健所としても、管内関係機関等で構成する西多摩圏域栄養食生活改善ネットワーク会議を開催し、関係機関と連携して取り組んでいます。
実森委員	アレルギーに関して、今後、力を入れていくことがうかがえます。専門性と共に一般化していくことも大切なのではと思いました。	食物アレルギーに関して、保育園や学校、学童クラブなどの現場でエピペンを持参している児童に対して、有症状時への対応が遅れることのないよう、研修などを通じて引き続き周知していきます。また、食物アレルギー対策を推進するため、食品製造業者に対する指導や飲食店におけるアレルギーコミュニケーションシート※を活用した取組支援を行うとともに、アレルギー表示に関する住民への普及啓発などに取り組んでいきます。 ※アレルギーコミュニケーションシート： https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/allergy/leaflet.html